

令和2年度 堀あさひこども園における自己評価

A:よくできている B:ほぼできている C:努力が必要 D:とても努力が必要

◎ 保育計画の構成と実施に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善
		A	B	C	D	
保育目標について	(1)保育目標の具体化に向け、乳幼児の実態を踏まえた目標を設定しているか。		○			<p>・月一回の職員会議において各クラスの問題点や情報の共有に努めている。</p> <p>・年齢ごとの目標を定め、目標とする姿を目指し日々の保育に取り組んでいる。</p>
	(2)目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				
	(3)目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(4)目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1)指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				<p>・過去の保育観にとらわれることなく、柔軟な姿勢で新しい保育の実践に挑戦している。</p> <p>・季節感や恵まれた自然環境をいかした保育に取り組んでいる。</p> <p>・新型コロナ感染予防のため、衛生面での配慮を重要視した保育ができた。</p>
	(2)保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3)環境構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4)教材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5)評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○				
	(6)一日の流れは現行でよいか。		○			
行事について	(1)行事の種類や実施回数は適切か。	○				<p>・コロナ禍において例年通りの行事の開催ができず戸惑うことも多かったが、できる限り対応した。</p> <p>・感染予防のため縮小していた行事をどのように発展させていくか、これを機に見直し等を行い、保護者の思いに寄り添いつつ安全も考慮していきたい。</p>
	(2)行事のねらいを計画や実施に十分活かしているか。		○			
	(3)乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	○				
	(4)計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5)保護者の要望や意見を取り入れているか。		○			

◎ 保育計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善	
		A	B	C	D		
経営・組織	分掌・体制	(1) 効率的、合理的な運営組織になっているか。		○			・職員の能力がいかせるような係分担をしながら、仕事量の偏りがないよう努力している。 ・職員一人ひとりが仕事の優先順位や効率化を考え余裕のある環境を整えて行くことが急務である。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			・特定の職員に負担が多くなるよう配慮しているが、更に効率よく進める工夫が必要である。 ・発言しやすい雰囲気作りに努めている。
		(2) 職員相互それぞれ立場を理解し、協力や助言を惜しまず施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合わせ回数、時間、内容は適切か。			○		
	年齢別・クラス経営	(1) 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。		○			・毎月末に職員の自己評価を提出し、保育の振り返りを大切にしている。 ・3歳未満児、以上児のミーティングを行い保育内容の見直しを常に行っている。 ・新型コロナの影響で他クラスや異年齢交流が難しかった。社会状況を踏まえながら安全に実施していきたい。
		(2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。		○			
		(3) 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。		○			
		(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(5) 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。		○			
		(6) 評価、資料(諸記録)を集積しているか。	○				
	保健・安全指導	(1) 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○				・看護師の指導に基づき、衛生管理に努めており、家庭との連携には特に力を入れている。 ・ウイルス感染対策を行いながら、安心・安全な空間の中でのびのび生活できる工夫を心がけていく。 ・安全対策委員会による「ヒヤリハットマップ」の作成を行っている。
		(2) 避難訓練・交通指導を計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭での啓発を行っているか。	○				
(4) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。		○					

研究・研修	園内研究・研修	(1)研究主題は、保育目標の具体化に繋がるものであるか。		○			・園内新人研修、職員向け感染症対策、職員間による公開保育研修を実施している。
		(2)研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。		○			
		(3)研究の実践による乳幼児理解が深まりをみせているか。		○			
	園外研究・研修	(1)各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			・コロナ感染予防の観点から研修の機会が減ったが、研修以外の方法で知識向上に努めていきたい。
		(2)各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。			○		
情報について	(1)乳幼児や保護者会に関する個人情報に適切に取り扱っているか。	○				・個人情報に関する物は厳重に取扱い、廃棄にあたっては慎重に行っている。	
	(2)公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○					
	(3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○					
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				・安全点検簿にしたがって毎朝夕に点検を行っている。 ・毎月の職員による「清掃の日」実施。	
	(2)遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	(3)不審者に対応する配慮を行っているか。		○				
出納経理	(1)各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				・責任者を明確にしている。	
開かれた保育園づくり	連携小学校	(1) 参観や授業等に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。	—	—	—	—	・コロナ禍において交流は困難であった。 ・運動会を近隣小学校の体育館で実施している。
		(2) 日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。		○			
	子育て支援の推進	(1)「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			・看護師を中心に、園医とは密に連絡を取り合い、情報交換をしている。 ・園児に何かあれば関係機関の指導を仰ぐ体制づくりに努める。
		(2)職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	○				
		(3)医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者に必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	(1)園だより・クラスだより・ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○				・ブログは定期的に更新し、写真も多く掲載してコロナ禍においても元気な園児の様子を発信している。 ・保護者の要望を取り入れつつ園の方針の理解を得ながら実施していった。
		(2)行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○		
		(3)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○			